

図書館だより

https://www.yottunoya-library.com/

NPO法人
はまでら4つのや図書館
第71号 令和2年(2020)3月4日



新たなステップ ～6年生の前途を祝して～ 館長 由良 芳子

1月末、浜寺小学校の総合的な学習の時間に、突然、6年生が図書館へやってきました。代表の児童がお礼の言葉を述べ、各自が書いたお手紙を届けてくれたのです。6年生は総合的な学習の時間、諏訪森の町を調べ、昨年11月の「諏訪森100年祭」で、発表しましたが、その中に「はまでら4つのや図書館グループ」があって、質問を受けたのでした。調べたことをもとに、次には、自分たちに何ができるか、課題を考え、行動し、解決するというこの「総合的な学習の時間」は、教科書のない「創り出す学習」です。浜寺小学校では、地域の人達のバックアップ体制のもと、レベルの高い学習につながっていると、常々感じていましたが、今回は「地域の図書館の人」として、成長を嬉しく思いました。卒業後も、この経験が、生きて働く力となり、新たなステップにつながることでしょう。応援したいと思います。



なお、新型肺炎が流行しています。皆様、どうぞ、ご自愛ください。

4つのや絵本講話『児童書を知るために』



2月12日(水)、当図書館の研修「絵本講話」で、中央図書館の家近伊作さん、西図書館の橋谷千佐香さんがたくさんの本を持ってきて下さいました。家近主査さんをお招きするのは3回目ですが、お話がいつも新鮮で、今回は、まず始めに、子ども達の読書アレルギーをなくすことの必要性を説かれました。物語絵本にこだわらず、『モノのなまえ事典』『日本なんでもランキング』など、子どもが本を手にとるしかけの紹介、また、幼児向きの図鑑『move』『魚』、赤ちゃん絵本『どこがすき』、絵本の元祖『世界図絵』のお話に加えて、絵本100選(古典編)、新絵本100選、乳幼児絵本リスト100を提示されました。また、知っておきたいこととしての、改訂版の前後の違い、翻訳者の仕事についてのお話の後、「作家の意図を理解できるか」に焦点をあてて、林明子の『はじめてのおつかい』の絵の読み解きが始まりました。台所にある物の様子にお母さんの忙しさを読む、坂の色や雲の変化に時間経過を読む、車やお菓子包装紙の暖色系にうきうきした気持ちを読む等々。参加者からは「驚くことばかり、すごい!」「こういう講座を受講したかったんです」「もっともっとお話を聞いていたい」などの感想が寄せられました。感動いっぱいのお話、ありがとうございました。



大人のための読み聞かせ

1月16日(木)の「大人のための読み聞かせ」では、木村芳恵さんの『あなたの一日が世界を変える』(くすのきしげのり文、古山拓 絵)からスタートしました。そして、坂口孝哉さんの『どことどこ』(長谷川義史)、濱静香さんの『ワニ』(桂三枝)と続き、読後感想などを話し合いました。作者に「あなたの笑顔、思いやりの行動が、1人から2人に、2人から4人に…。それが大きな社会貢献につながるのだ」と言われて納得…。



浜寺校区避難訓練で読み聞かせ



1月26日(日)の避難訓練では、4つのや図書館から、あのピンクの旗を持って浜寺小学校へ避難する訓練を行い、図書室では、参加者の方々に、『稲むらの火』などの読み聞かせを実施しました。図書館から運び込んだ震災関連の本の展示もして、皆さんに見ていただきました。

<お知らせ>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
はまでら4つのや図書館は、

臨時休館します。(3/4～学校が再開するまで)

- 本の返却は、図書館の再開後をお願いします。
- お知らせについては、玄関掲示並びにHPをご覧ください。

おっちゃんの読み聞かせ



2月6日(木)のおっちゃんの読み聞かせは、浜寺小学校の奥原充教頭先生の優しい声で始まりました。前半は、幼稚園の子ども達が前列に並んで楽しそうに聞き入りました。一冊目は『へんしんおんせん』(あきやまだし)。この温泉に入ると何かに変身するという不思議な温泉。元気のないクワガタ君が「くわくわくわ」と言って温泉に入ったら「すごく、わくわくしてきたぞ!」と元気に。教頭先生のリードで、子ども達は「きしゃきしゃきしゃ!」と声を合わせて、ぼろぼろの機関車は見事に「しゃき!」と力が湧いてきたのでした。2冊目は『びんぼうがみとふくのかみ』(いもとようこ)、そして3冊目は、子ども達が選んだ『しょうぼうじどうしゃじぶた』(渡辺茂男)でした。いつも大きな自動車に悪口を言われているちびっこ消防車じぶたが、山小屋の火事の消火に活躍して人気者になるという気持ちのいいお話に、小学生は正座して聞き入りました。そして、最後の一冊は、教頭先生おすすめの『給食番長』(よしながこうたく)。給食を粗末にする子ども達に、給食のおばちゃん達は怒って家出。番長たちが給食を作ったものの、美味しく作れず、困ったところへ「やっとわかったかい」とおばちゃんに戻ってきてくれて、子ども達は安堵した様子でした。下校後、図書館へ飛び込んできた小学生もいて、大人気の教頭先生、ありがとうございました。



出前読み聞かせ: 絵本『おかいもの』他: 2/20 ミックスベジタブルにて

新着本の紹介

新着本のリストは図書館受付に掲示しています。本紙ではその一部を紹介します。

<著者ご寄贈> さいとうしのぶ 作・絵: みち

ねこなんていなきゃよかった、こくん、ネコのみち、かわにくまがおこちた、うんがよくなりますように おとうとうさぎ! いらっしゃい、夜のあいだに、おおかみさん いまなんじ?、まちにまった おでかけのひ、ないしょのオリンピック、あい 永遠に在り、銀二貫、ルネサンスの女たち、日本人へ、最後の料理人、ライオンのおやつ、マイストリー、あの日からの或る日の絵ことば、震災と鉄道全記録、あなたの一日が世界を変える、おひさまのたんぼぼスプレー、ドクター・デスの遺産、朝作らないお弁当の手帖、銀の匙、そらまめくん こんにちは、あいさつのえほん、5分後の意外な結末 エメラルドに輝く風景、新・片づけ術 断捨離、ぼくのおやつ、ケイタイ電話レストラン、本なんて! 作家と本をめぐる52話、ながいながい かもつれっしゃ、むれ、ぼくの絵本じゃあにい、齋藤隆介童話集、泣いたあか鬼

俳句ができたよ・きりり十選 七十一号 令和二年三月四日

兼題 「節分」

次回(五月)の兼題は「チューリップ」、または自由

- せつぶんた豆まきたら豆たへる 一年 瑞季
- 「鬼はウチ」大声言えず弱き我 二子
- 節分の手作りお面化ける父 忍
- ひとり立ち今年も願ひ飾る雛 要子
- パレンティン試作チヨコさへ父嬉し 幹子
- 立春の浮き立つ心弾む靴 雅
- 風吹けば木々の心へて春の景 昭義
- 梅の枝にポップコーンの湧き爆ぜる 明美
- ワクワクを靴に詰めて春の旅 芳子
- 春風や子ら図書館へ急ぎ足 足

令和2年(2020)3月・4月・5月の開館日時

毎週水・木曜日を閉館していますが、
学校の臨時休校中は臨時休館します。

◎水曜日14時～17時

3月: 4日・11日18日・25日

4月: 1日・8日・15日・22日 29日休

5月: 13日・20日・27日 6日休

◎木曜日10時～17時

(第2・第4木曜日 12時～)

3月: 5日・12日19日・26日

4月: 2日・9日・16日・23日 30日休

5月: 7日・14日・21日・28日

2020年度 NPO 会員募集

2020年4月～2021年3月の会員を募集しています。図書館でも受け付けます。ご支援よろしく申し上げます。

郵便振込先 00950-9-171544

NPO 法人はまでら4つのや図書館

協力会員 1口 1,000円

賛助会員 1口 3,000円

正会員 1口 5,000円

<問合せ先>

080-1423-6308 松井

所在地: 〒592-8348 堺市西区浜寺諏訪森町中1丁103-1 (浜寺校区文化会館内) 南海諏訪ノ森駅(下りホーム前)

連絡・・・<警報(大雨、暴風、地震、津波、他)が、発令されたときは、図書館は休館します。>

